

児童家庭支援センター「和」(やわらぎ)

～令和5年6月23日(金)訪問～ 【中津市】



平成19年に開設した児童家庭支援センター「和」(やわらぎ)は、困難を抱えるこどもやその家庭に関して様々な支援を行う民間団体で、こどもを預かりながら支援することもできる特徴的な施設です。市町村や児童相談所と連携し、支援が必要な家庭への助言や指導等を行っています。

家庭で児童虐待等が起きた場合、その程度等にもよりますが、ほとんどのこどもは家庭や地域での生活を続けているため、家庭状況をきめ細やかに見守るような支援が求められています。また、中津市では、自動車関連をはじめとする多くの事業所で働く外国人が増えるに当たって、言語や習慣の違いから支援を必要とする家庭も増加しているそうです。さらに、こどもが家族の介護を行っている「ヤングケアラー」などの表面化しづらい事案への対応も喫緊の課題となっています。

「和」では、地域や関係機関からの相談に応ずる事業やこどもを短期で預かるショートステイ事業、食事や入浴、学習指導などを行うこどもの居場所事業等を実施するとともに、弁当を持参して個別に家庭訪問するといった、こどもや保護者に寄り添いながら関わっていく「伴走型支援」を目指して活動しているというお話を伺いました。

こうした家庭の支援には、県や市がしっかりと役割を果たさなければなりません。どうしても行政だけでは足りないところも出てくるため、民間団体との連携が不可欠となります。これまでの取組に感謝を申し上げるとともに、これからも一層のご尽力をいただきたいとお伝えしました。

対話風景



関連する県の施策

☆事業名: ヤングケアラー等支援体制強化事業

事業概要: ヤングケアラーである家庭への支援のため、市町村と連携した見守り・相談体制を構築

【新】小学5年生から高校3年生を対象とした実態調査の実施

・市町村等を支援する専門アドバイザーの配置

・戸別訪問による家庭状況の把握等を行う市町村への助成拡大(14→18市町村)

予算額: 4,524万円

☆事業名: 児童虐待防止対策事業

事業概要: 児童虐待防止の徹底を図るため、関係機関との連携及び児童相談所の対応力等を強化する。

【特】児童相談所における嘱託精神科医の増配置に加え、精神科医による助言指導、児童家庭支援センターと連携した指導などを実施

予算額: 6,582万円

☆事業名: 児童相談所施設整備事業

事業概要: 児童虐待に適切に対応するため、一時保護所及び児童相談所の受入環境改善等の施設整備
一時保護所の個室増設(6→14室)や夜間等緊急居室の設置(2室)など

予算額: 1億5,677万円

※【新】は令和6年度からの新規事業 【特】は本県の課題を解決し、新しい大分県の創造に挑戦する「新おおい創造挑戦事業」